

一般財団法人 観世文庫
平成28年度事業報告書
(28年4月1日～29年3月31日)

【1】能楽関係諸資料の収集、保存、公開 (定款第4条第1号関連)

① 収集

本年度は実施しなかった。

② 保存

一般社団法人観世会主催の能楽公演に能面・装束等の貸出しを実施した。またそのための能面・装束等の保守・点検・補修等の管理全般、及び貸出し作業等の業務を観世宗家に委託して行った。さらに保管施設のセキュリティ関連・保守・点検等を随時実施。

③ 公開

ホームページにて観世文庫所蔵の文書類(観世アーカイブ)の公開を引き続き実施。

【2】能楽関係諸資料の調査研究、及びその成果の公表 (定款第4条第2号関連)

① 古文書調査研究関連

例年通り東京大学及び松岡心平理事の協力のもと、平成30年度に観世文庫所蔵の文書類の解題目録の発行を目的に伝来の古文書類の更なる調査・研究等を実施した。

② 収蔵品の整理・写真撮影

調査の際に撮影された古文書等のデータ、及びマイクロフィルムの整理、保管を実施。また、能楽公演記録のための写真・ビデオ等の撮影を実施した。

③ 成果の公表

本年度は 実施しなかった。

【3】国内外における能楽公演 (定款第4条第3号関連)

○能楽公演

- 1) 例年通り7月に名古屋駅前にて「名古屋名駅薪能」を実施した。
- 2) 米国ニューヨークのリンカーンセンターからの招聘で渡米。同センターのローズシアターにて7月13日～17日の間に6回の能楽公演を行った。
- 3) 国際交流基金からの依頼で、国際交流を目的とした「日本祭り開催支援事業・シンガポール・リバーナイト・フェスティバル能楽公演」を、宮本亜門氏演出のもと3D映像を背景に能(石橋、羽衣)を舞う映像能を、シンガポールにて10月28日・29日の2日4公演を実施した。
- 4) 静岡県文化財団依頼の静岡能を実施した。

【4】能楽に関する研究会・講演会等の開催 (定款第4条第4号関連)

○研究会・講演会

本年度は実施していないが、各地主催者が実施する研究会・講演会に講師の派遣

をはじめ資料等の貸出協力や制作協力を実施。さらに国際交流基金からの依頼で実施した「日本祭り開催支援事業シンガポール・リバーナイト・フェスティバル能楽公演」の合間である10月29日に、土屋恵一郎理事による解説、能楽公演出演の能楽師による実演などシンガポールの方々約50名を対象にワークショップを行った。

【5】 能楽に関する講座・教室の開催（定款第4条第5号関連）

①以下の能楽講座を実施。

・能楽鑑賞講座	新潟市民芸術文化会館（新潟市）にて	新潟市文化振興財団に企画制作を協力
・能楽入門講座	グランシップ静岡にて	静岡県文化財団に企画制作を協力

- ② 京都・西陣中央小学校にて隔年開催の能楽講座を開催した。
- ③ 西陣中央小学校にて例年通り仕舞・謡の教室を実施。
- ④ 福岡県・筥崎宮での「箱崎教室」に協力。

【6】 能楽伝承者の養成（定款第4条第6号関連）

例年通り名古屋名駅新能開催日の午前中に名古屋能楽堂にて全国学生能楽コンクールを実施。

【7】 その他の事業（定款第4条第7号関連）

①賛助会員募集

新たな会員の募集、あるいは現賛助会員への継続のための案内状印刷、及び会員証の発行を実施。

②インターネット関連

観世文庫収蔵する古文書等観世アーカイブの公開を引き続き実施。また、法人の情報公開を継続実施。

④ 観世稲荷社関連

京都の観世稲荷社の清掃、保存・管理を実施。また、3月に毎年恒例の稲荷祭を開催した。

以上